



第2学期終業式



23日(水)が臨時休業日となったために1日少なくなりましたが、第2学期の終業式を迎えることができました。これも偏に保護者の皆様の御協力のお陰と心より厚く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、1学期は様々な活動を延期もしくは中止せざるを得ない状況が続きました。子どもたちのためにも、2学期は「できない」ではなくて、「どうしたらできるか」という考え方で進めて参りました。様々な活動を実施できましたのも、保護者の皆様の御理解と御協力があったからこそです。改めて、感謝申し上げます。

保護者の皆様から見たお子様の様子(成長ぶり)はいかがでしょう。このようなコロナ禍であっても、お子様一人ひとりが様々な活動を通して得ることができた資質や能力が高まっていると保護者の皆様も感じられるのではないのでしょうか。

私たち教職員もお子様一人ひとりが大きく成長できたと実感しております。

これは家庭と学校の連携がうまくいっていることが大きな要因であると思います。中野小学校の素晴らしいところは、保護者の皆様が本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、家庭と学校との望ましい連携が図られているところだと思います。特に、「学び」は学校だけの力では高まりません。御家庭での学びもあってこそ、真の学びになるのだと思います。

これから冬休みに入りますが、4月の進級を見据え2学期の学びがさらに深まった状態で3学期を迎えられるよう、お子様との有意義なかかわりをよろしく願いたします。

改めまして、4月から大変お世話になりました。どうか、御家族でよいお年をお迎えください。



福島市新型コロナ緊急警報



12月19日(土)に市内において大規模なクラスターが確認され、新型コロナウイルス感染症の感染が広がっていることから、12月20日(日)に「**福島市新型コロナ緊急警報**」が発令されました。

保護者の皆様におかれましては、臨時休業の主旨を御理解いただき、**不要不急の外出を控え、マスク着用や手洗い等の感染予防対策を徹底する**等御協力をお願いいたします。

※ 不要不急の外出を避け、自宅において健康観察や感染予防をお願いいたします。

※ お子様や御家族の中で発熱や嘔吐等、体調に変化がある場合には、受診・相談センターに御相談いただくとともに、学校にも連絡をお願いいたします。

受診・相談センター 0120-567-747 24時間対応



「主体性」と「勝手」、「自主性」と「放任」



『主体性や自主性は重要です。しかし、「主体性」と「勝手」、「自主性」と「放任」は違います。その両者のバランスが大事になるわけですが、子どもたちにはその調整がうまくできません。指導者や保護者が子どものやりたいようにやらせた結果、道を踏み外してしまう可能性もあります。』(総合教育技術 2021年1月号 小学館より引用) これは、高校野球の名門花巻東高校野球部監督、現メジャーリーガーの菊池雄星選手や大谷翔平選手を育てた佐々木 洋さんの言葉です。とても重い言葉であり、忘れてはならない言葉だと思います。子どもが20歳になるまでは、**大人が上手に関わってあげなければならない**のですよね。もちろん愛情をもって。

【校長のつぶやき】 今年は、本当に大変な年になりました。これ以上ひどくならないことを祈るばかりです。良かったこともあります。人の素晴らしさにたくさん触れたことです。大変な時こそ、人の素晴らしさがよく分かりますよね。

